

磐梯吾妻スカイ・レーク・ゴールドライン現地事前視察

東北風景街道の21箇所目の登録を目指して、東北風景街道協議会委員による現地事前視察

- ・実施日：平成28年11月8日(火)・9日(水)
- ・参加委員：(株)東北地域環境研究室 代表 志賀 秀一 氏、
東京大学 アジア生物資源環境研究センター 教授 堀 繁 氏 計 2 名
- ・申請予定者：磐梯吾妻観光推進協議会

①現地事前視察及び意見交換

地域資源や磐梯吾妻スカイライン・磐梯吾妻レークライン・磐梯山ゴールドラインを中心に視察を実施。



高湯温泉(磐梯吾妻スカイライン)



道の駅「つちゆ」



涼風峠(磐梯吾妻レークライン)

②意見や助言の内容

風景街道が成功する一つの形は、パートナーシップの活動によって当該風景街道が磨かれ、魅力が増し、その結果集客し地域が潤うというものである。風景街道への登録を申請している磐梯吾妻観光推進協議会には、道路管理者以外に、風景街道沿線の観光拠点、観光施設関連の多くの団体が参加している。それらの団体がそれぞれの地区や施設を丁寧に磨いて魅力を作っていくことが出来れば、当該風景街道全体の魅力が高まると期待されると同時に、各地区、各施設の集客も見込めるはずである。したがって、磐梯吾妻観光推進協議会のもとに、各地区、各施設が競って魅力づくりがおこなわれるような体制を作っていくことが成功の大事なポイントとなると思われる。